



# 平成17年3月期 第1四半期 決算説明資料



平成16年7月30日  
岡三ホールディングス株式会社

本資料は、2004年度第1四半期決算の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。  
また、本資料は2004年6月末日現在のデータに基づいて作成されております。  
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。



# 1. 決算概要（連結ベース）



## 平成17年3月期 第1四半期業績の概況

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
当第1四半期	17,111 (+31.0)	16,761 (+30.7)	4,626 (+67.0)	4,973 (+77.3)
前年第1四半期	13,060 (+40.0)	12,821 (+41.8)	2,769 ( - )	2,805 ( - )

	四半期純利益	総資産	株主資本	株主資本比率
	百万円 %	百万円	百万円	%
当第1四半期	2,457 (+100.4)	403,048	72,955	18.1
前年第1四半期	1,226 ( - )	294,557	63,236	21.5

	1株当たり 四半期純利益	1株当たり 株主資本	ROE (年換算)
	円 銭	円 銭	%
当第1四半期	12 51	371 55	13.5
前年第1四半期	6 23	321 43	7.8



## 平成17年3月期 第1四半期決算のポイント

### <全体>

- ・国内株式市場の活況を受けて株式関連収入が増加、営業収益は前年同期比+31.0%の増収。
- ・営業収益増収により、経常利益は前年同期比+77.3%、純利益は同+100.4%の大幅増益。

### <受入手数料>

- ・個人の株式取引高が増加した結果、株券委託手数料は前年同期比+91.3%の大幅増加。
- ・毎月分配型投信の拡販に注力した結果、募集・売出しの取扱い手数料は同+9.4%増加。

### <トレーディング損益>

- ・トレーディング損益は、前年同期比25.6%減の35億95百万円。
- ・海外の金利上昇、原油価格高騰の影響等により、外国債券、外国株式の取引高減少が要因。

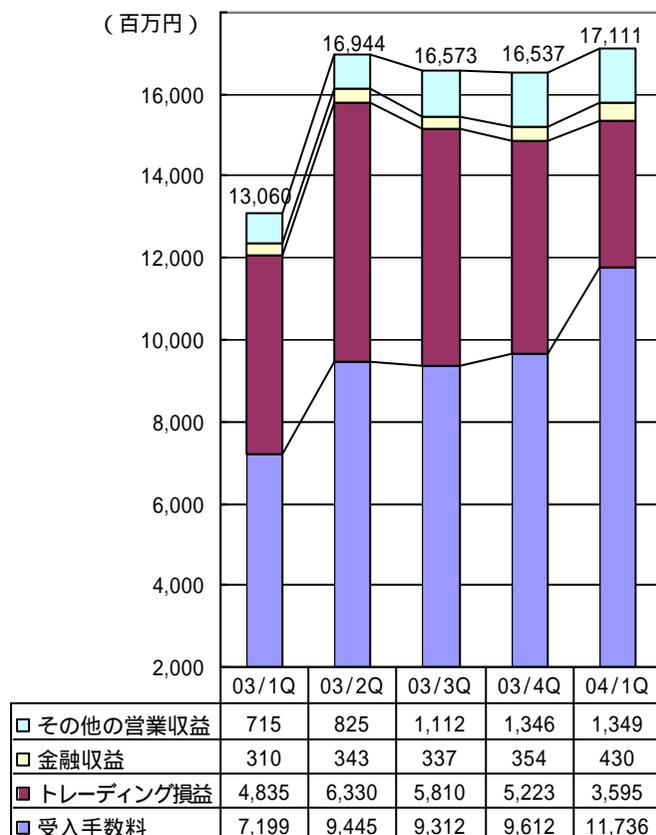
### <販売費・一般管理費>

- ・販売費・一般管理費は、前年同期比+20.7%増の121億35百万円。
- ・取引関係費の増加の他、歩合外務員給与や賞与など変動人件費を中心に増加。

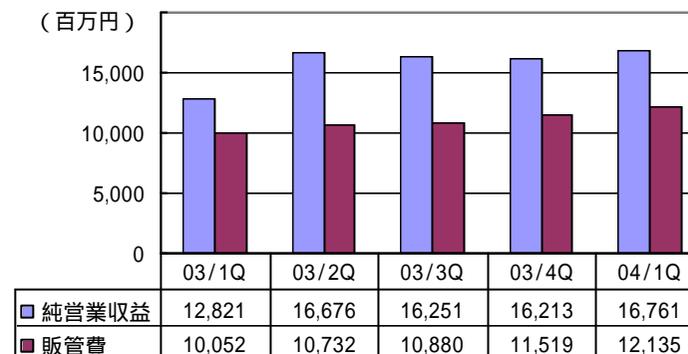


# 営業収益等の推移（四半期ベース）

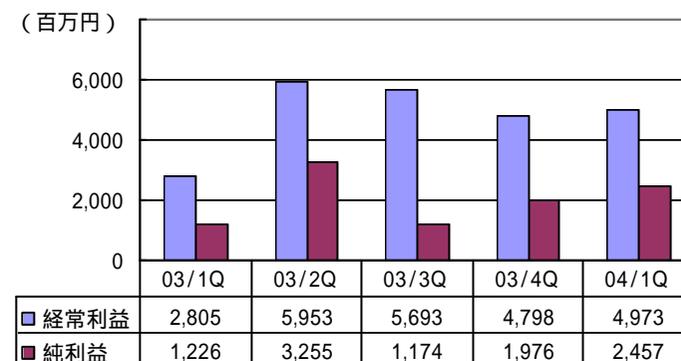
## 営業収益の推移



## 純営業収益及び販管費の推移



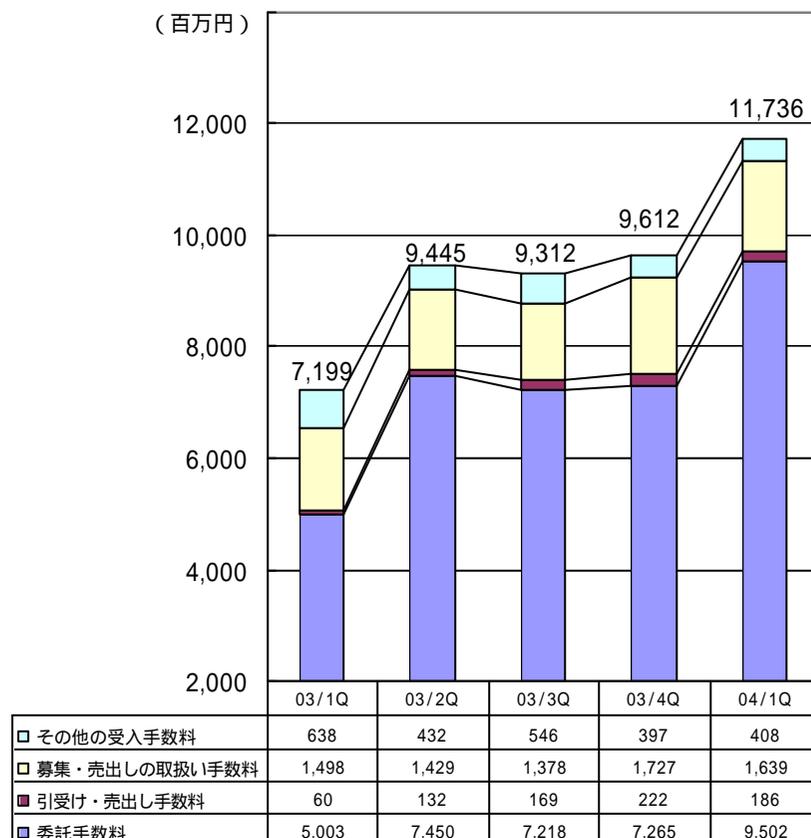
## 経常利益及び純利益の推移





## 受入手数料の推移（四半期ベース）

### 受入手数料の推移



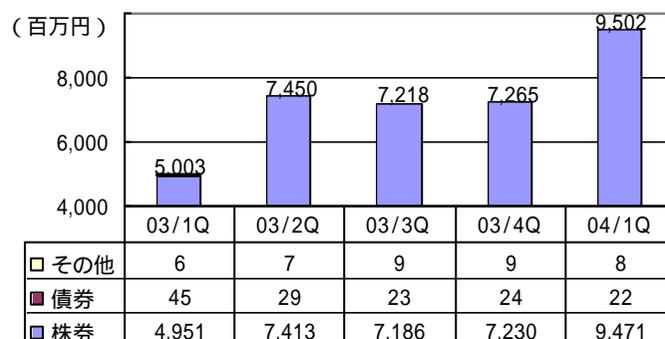
### ポイント

- ・国内株式市場活況の中、株式セミナー等の積極的な開催、有望銘柄の情報提供に努めた結果、委託手数料は95億2百万円と前年同期比+89.9%の大幅増加。
- ・引受け・売出し手数料は、日本たばこ産業などの大型案件を含む引受件数が増加したことから、前年同期比3.1倍の1億86百万円を計上。
- ・募集・売出しの取扱い手数料は、日本投信の「ワールド・ソブリンインカム」「チャイナ・ロード」等の拡販により、前年同期比+9.4%増の16億39百万円を計上。
- ・その他の受入手数料は、投信期末報酬の減少、生命保険商品の販売減少等により、前年同期比36.0%減の4億8百万円。

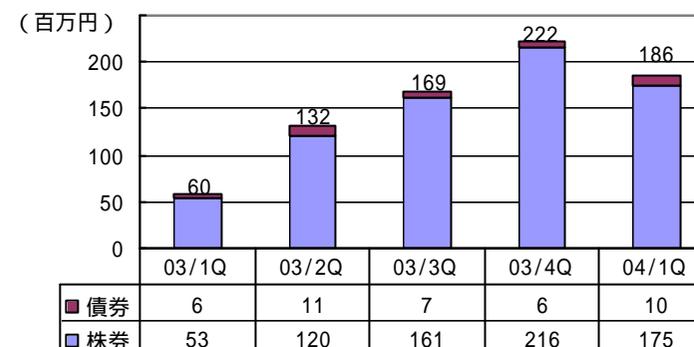


## 受入手数料・科目別内訳の推移（四半期ベース）

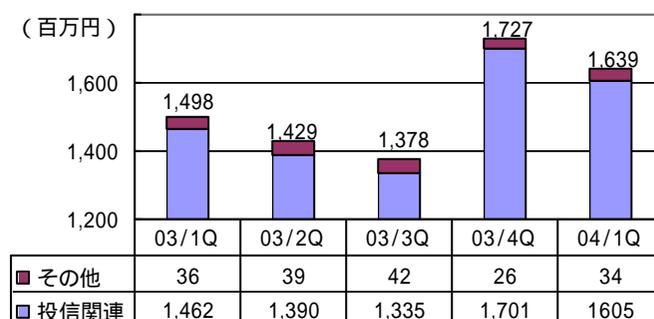
### 委託手数料



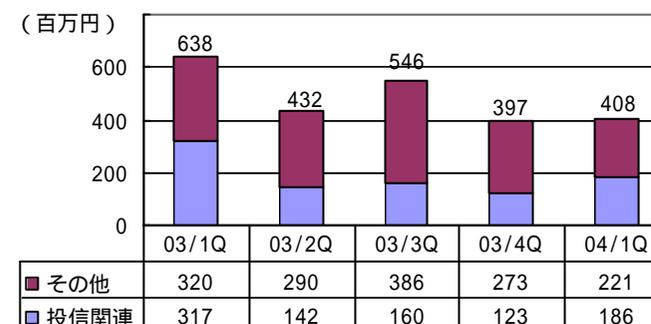
### 引受け・売出し手数料



### 募集・売出しの取扱い手数料



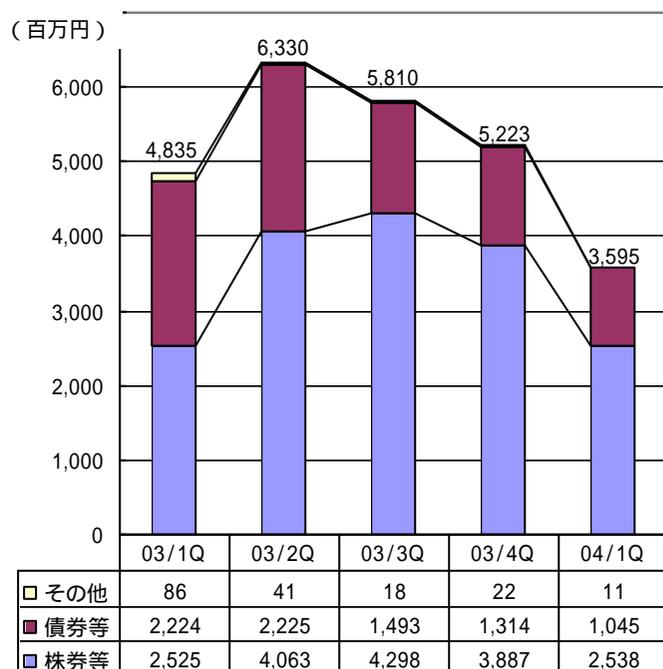
### その他の受入手数料





# トレーディング損益の推移（四半期ベース）

## トレーディング損益



## 内、外株・外債トレーディング損益



- ・株券等トレーディング損益は、ディーリング益は堅調に推移したものの、米中の金融引締め観測等の影響により外国株式の国内店頭取引が減少した結果、前年同期比微増。
- ・債券等トレーディング損益は、外国債券の取引が前年同期に比べ大幅の減少した結果、前年同期比53.0%減少。

注) 前年度まで、外国株券および外国債券のトレーディングにかかる為替差損益は、その他のトレーディング損益に含めておりましたが、当年度より株券等および債券等のトレーディング損益を明確にするため、それぞれ株券等、債券等に含めて表示しています。上表、前年度実績数値は、それぞれ為替差損益を株券等、債券等に含めて表示しています。



## 販売費・一般管理費の推移（四半期ベース）

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期				平成17年3月期		
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	前年1Q比	前年4Q比
販売費・一般管理費	10,052	10,732	10,880	11,519	12,135	+20.7%	+5.3%
取引関係費	1,660	1,814	1,794	1,764	1,848	+11.3%	+4.8%
人件費	6,037	6,423	6,429	6,695	7,020	+16.3%	+4.9%
不動産関係費	1,227	1,353	1,287	1,494	1,422	+15.9%	-4.9%
事務費	497	413	1,020	954	1,051	+111.3%	+10.2%
減価償却費	225	250	-22	160	169	-25.0%	+5.3%
租税公課	79	77	107	72	179	+124.2%	+146.1%
その他	324	399	262	376	443	+36.7%	+17.6%

(注)金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ポイント

- ・販売費・一般管理費は、前年同期比+20.7%増の121億35百万円。
- ・株式市況活況を背景に、取引関係費が増加した他、歩合外務員・募集員の給与や従業員賞与など変動費部分の人件費が増加。
- ・前期3Qより基幹システムのアウトソーシングを実施したことで、事務費は前年同期比+111.3%増加。



## 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期 1 Q 末	当期 1 Q 末	前年同期末比	前年度末
	(平成15年6月30日現在)	(平成16年6月30日現在)	増 減	(平成16年3月31日現在)
流 動 資 産	231,489	344,480	112,990	319,530
現金・預金	25,263	31,201	5,938	34,200
預託金	19,139	28,646	9,506	29,920
トレーディング商品	74,031	79,838	5,806	87,223
約定見返勘定	11,400	10,204	-1,196	7,091
信用取引資産	48,119	104,833	56,714	89,050
有価証券担保貸付金	45,289	77,793	32,504	61,951
その他の流動資産	8,245	11,962	3,716	10,092
固 定 資 産	63,068	58,568	-4,499	58,788
有形固定資産	25,187	14,332	-10,854	14,341
無形固定資産	1,955	1,684	-271	1,606
投資その他の資産	35,925	42,551	6,626	42,840
資 産 合 計	294,557	403,048	108,491	378,318

### ポイント

- ・ 市況回復に伴う業容拡大に伴い、トレーディング商品勘定、信用取引資産等が増加。
- ・ 固定資産（トレーディングセンタービル）の売却に伴い、有形固定資産は前年同期末比108億円減少。
- ・ 評価益の増加等により、投資有価証券が前年同期末比80億円増加した結果、投資その他の資産は同66億円増加。



## 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期 1 Q 末	当期 1 Q 末	前年同期末比	前年度末
	(平成15年6月30日現在)	(平成16年6月30日現在)	増 減	(平成16年3月31日現在)
流 動 負 債	193,785	283,774	89,989	260,464
トレーディング商品	35,078	59,796	24,718	56,489
信用取引負債	14,927	40,727	25,799	47,775
有価証券担保借入金	33,741	45,955	12,213	37,714
短期借入金	72,828	86,759	13,931	76,545
その他流動負債	37,209	50,536	13,327	41,939
固 定 負 債	18,486	26,637	8,151	26,215
長期借入金	9,266	14,938	5,672	15,199
退職給付引当金	8,454	8,335	-119	8,283
その他固定負債	765	3,363	2,598	2,733
特別法上の準備金	790	471	-318	399
負 債 合 計	213,062	310,883	97,821	287,079
少 数 株 主 持 分	18,258	19,209	950	18,738
資 本 合 計	63,236	72,955	9,719	72,500
負債・少数株主持分・資本合計	294,557	403,048	108,491	378,318

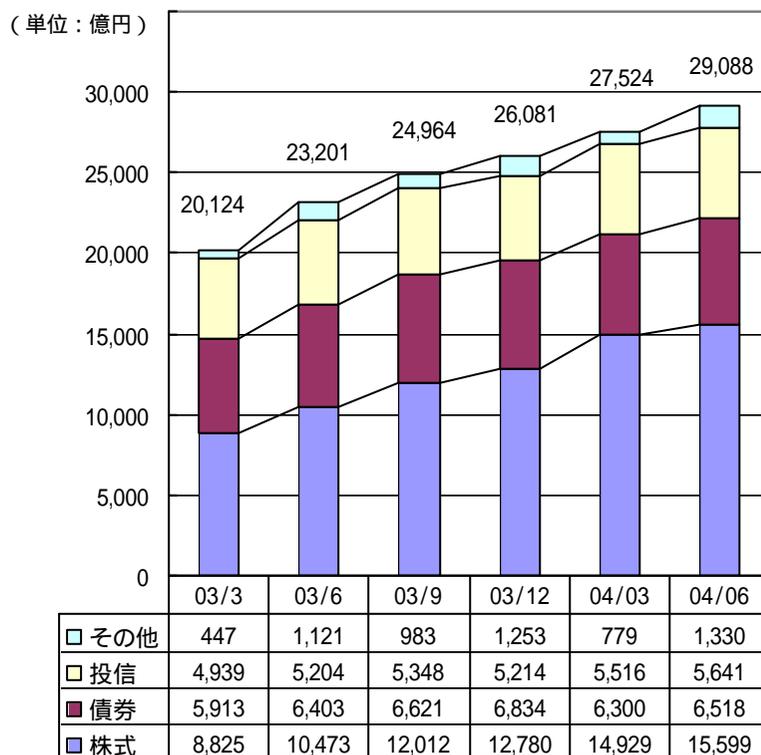
### ポイント

- ・ 市況回復に伴う業容拡大に伴い、トレーディング商品勘定、信用取引負債等が増加
- ・ 資本の部増加は、主として、利益剰余金の増加56億円、その他有価証券評価差額金41億円の増加による。

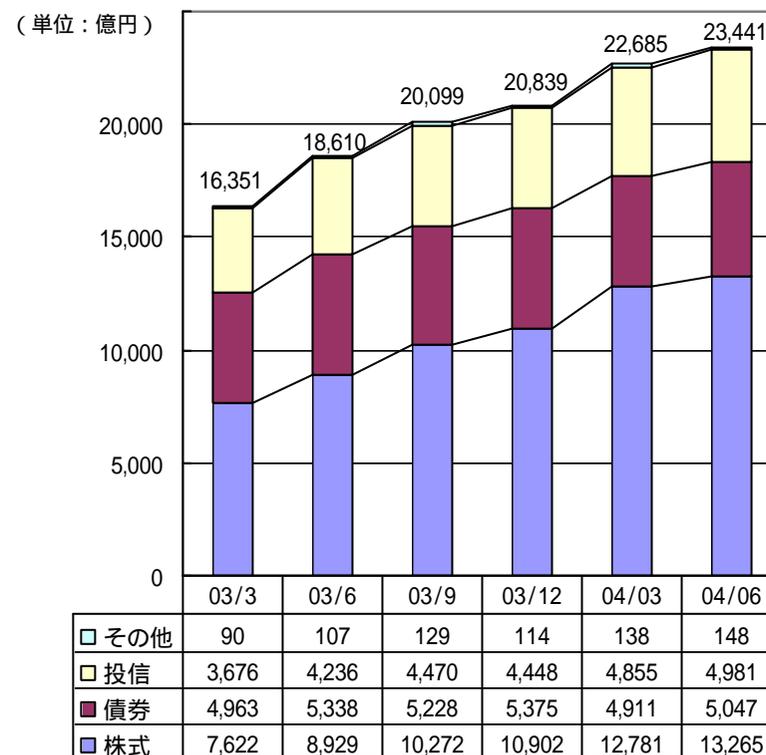


# 預り資産の推移（連結ベース）

## 全社合計



## 内、リテール





## 2. 決算概要（岡三証券・単独）



## 四半期業績の推移（岡三証券・単独）

（単位：百万円）

科 目	平成16年3月期				平成17年3月期		
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	前年1Q比	前年4Q比
営業収益	11,563	15,029	14,436	14,129	14,552	+25.8%	+3.0%
受入手数料	6,811	8,839	8,780	8,880	11,111	+63.1%	+25.1%
トレーディング損益	4,476	5,891	5,362	4,942	3,071	-31.4%	-37.9%
金融収益	276	298	293	306	369	+33.6%	+20.4%
金融費用	206	233	271	276	297	+44.2%	+7.7%
純営業収益	11,357	14,795	14,165	13,853	14,254	+25.5%	+2.9%
販売費・一般管理費	9,321	9,971	10,533	10,926	11,181	+20.0%	+2.3%
取引関係費	1,413	1,533	2,282	2,239	2,303	+63.0%	+2.9%
人件費	4,985	5,253	5,130	5,369	5,453	+9.4%	+1.6%
不動産関係費	1,186	1,209	1,231	1,370	1,282	+8.1%	-6.4%
事務費	1,256	1,403	1,523	1,569	1,663	+32.4%	+6.0%
減価償却費	134	163	41	48	46	-65.7%	-5.8%
租税公課	41	39	65	28	92	+123.5%	+228.8%
その他	303	368	259	301	339	+11.8%	+12.7%
営業利益	2,035	4,824	3,631	2,926	3,073	+51.0%	+5.0%
営業外収益	128	137	36	71	143	+11.5%	+101.7%
営業外費用	62	23	42	46	7	-87.9%	-83.7%
経常利益	2,102	4,938	3,626	2,951	3,209	+52.7%	+8.7%
特別利益	108	155	1	0	0	-100.0%	-59.3%
特別損失	220	40	97	103	80	-63.7%	-22.5%
税引前四半期純利益	1,989	5,054	3,529	2,848	3,129	+57.3%	+9.9%
四半期純利益	1,079	2,960	1,916	1,493	1,794	+66.3%	+20.1%

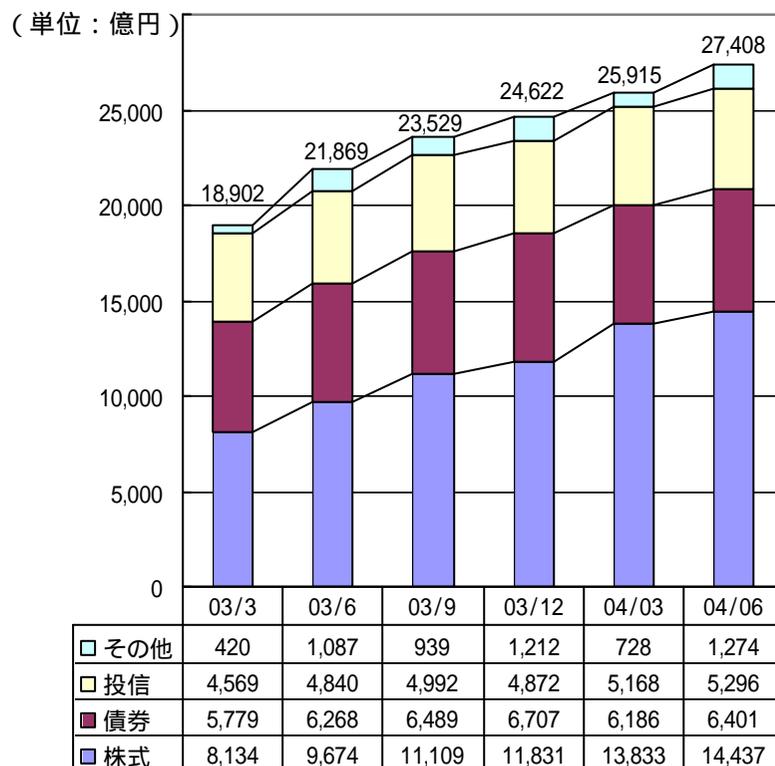
（注）金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成16年3月期第1四半期および第2四半期は、岡三ホールディングス株式会社単体の実績を記載しております。

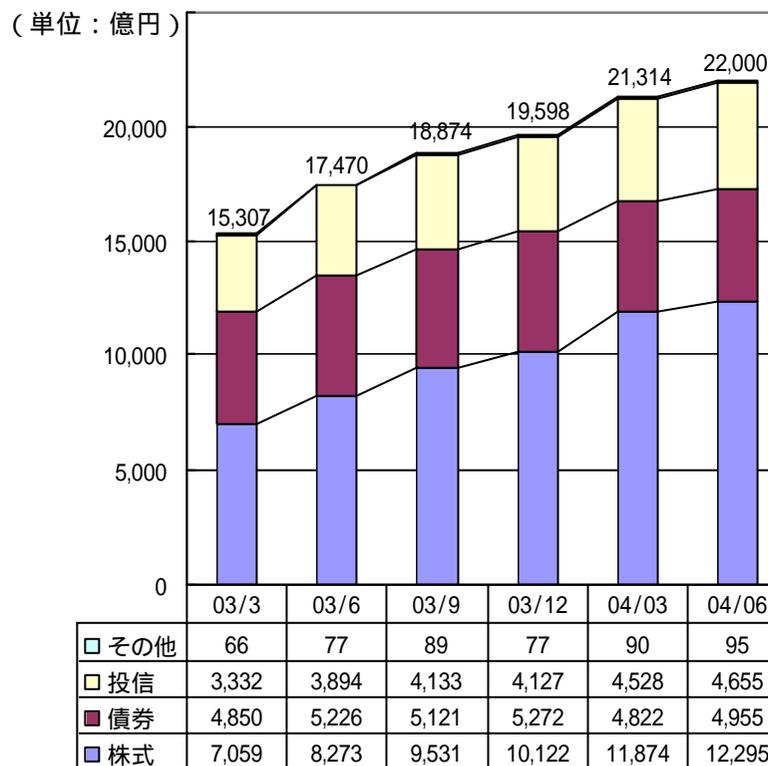


## 預り資産の推移（岡三証券・単独）

### 全社合計



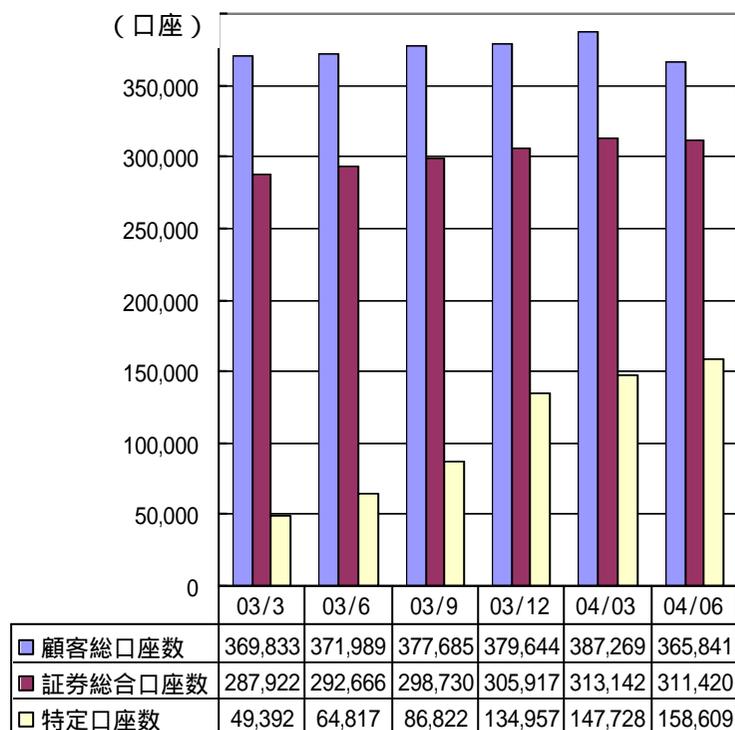
### 内、リテール



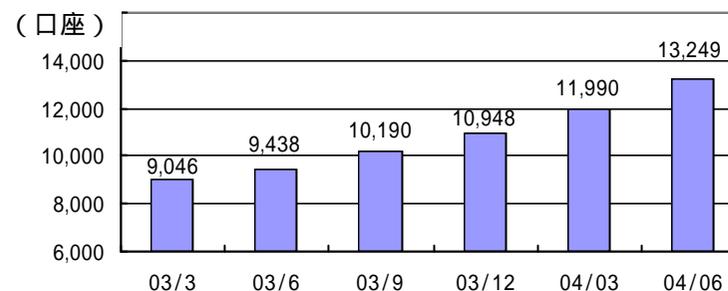


## 顧客口座数の推移（岡三証券・単独）

顧客口座数推移



オンライン口座数推移



### ポイント

- ・ 今期1Q末の顧客口座数の減少は、4月に実施した顧客口座自動抹消基準の変更が要因  
有残口座数では前期末比8千口座増加。
- ・ 新規登録口座数は、月平均2,700口座で推移。



## 自己資本規制比率の推移（岡三証券・単独）

(単位:百万円)

項 目		前期 3Q末	前期末	当期 1Q末
基本的項目	(A)	36,116	36,520	38,314
補完的項目	証券取引責任準備金	87	184	256
	一般貸倒引当金	118	117	169
	短期劣後債務	12,500	12,500	11,500
	計 (B)	12,706	12,801	11,925
控除資産	(C)	16,417	13,709	13,914
固定化されていない自己資本の額 (A) + (B) - (C) (D)		32,405	35,612	36,325
リスク相当額	市場リスク相当額	701	701	748
	取引先リスク相当額	1,462	1,842	2,148
	基礎的リスク相当額	9,541	9,660	10,363
	計 (E)	11,705	12,204	13,261
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100 (%)		276.8%	291.7%	273.9%

### ポイント

- ・利益積上げによる基本的項目増加などで、固定化されていない自己資本の額は前期末比7億13百万円増加。
- ・信用取引の増加に伴う取引先リスクの増加、取引高増加に伴う営業費用（基礎的リスク相当額）の増加等により、リスク相当額は10億56百万円増加。



問合せ先 : 岡三ホールディングス株式会社 事務局広報

住 所 : 〒103 - 8268  
東京都中央区日本橋1 - 17 - 6

T E L : 03 - 3275 - 8248 (広報直通)

U R L : <http://www.okasan.co.jp/holdings/>